



令和5年度 宿利原小学校だより

宿っ子

12月号



学校のホームページは上のQRコードからお入りください



どうぞよいお年を・・・

校長 濱田 直子



「地球温暖化」と言われますが、12月なのに20℃ぐらいの日もあり、まさにその通りだな、と感じることが多い日がつづいていますが、年の瀬を迎えて慌ただしい時期になってきました。振り返ると、第77回の秋季運動会を始め、町小学校陸上記録会、グランドゴルフに音楽会、やどりはら秋まつり、大根や高菜植え付けなど盛りだくさんの2学期でした。今年は、どの行事も制限なしで実施でき、みなさんとの交流も深まり喜びもひとしおでした。



みんなで大根干しをしました

さて、子ども達の楽しみにしている17日間の冬休みがやってきます。年末・年始と慌ただしい日々が続きますが、ぜひ、お手伝いをさせていただければと思います。日頃のできている子どもには、ワンランク加えてあげてください。そうすることで、次のような効果が期待されます。

- 1 親子のコミュニケーションになります。
一緒に活動することで、「上手ね」「ありがとう」と誉める場にもなります。
- 2 自立につながります。
服のたたみ方や掃除の仕方等、自身の身の回り事ができるようになります。できることが増えると、自信にもつながります。
- 3 責任感が身に付きます。
役割分担をすることで、責任をもって取り組むようになります。任されることで、自信となり責任感をもてるようになります。
- 4 自分で考える力が身に付きます。
最初はいかになくても、誉めてもらうことで考えながらお手伝いをするようになります。
- 5 自己肯定感が育まれます。
経験を積むことで誉められ、認められ自信がつくようになります。

冬休みは年末・年始等の風習等を通し、お手伝いをしながら家族の一員として仕事をする事の喜びを学び、より成長して1月9日(火)始業式に会えるのを楽しみにしております。令和5年も、皆様方の学校経営へのご理解・ご協力をいただき無事に終えることができそうです。ありがとうございました。どうぞ、よいお年をお迎えください。

